

第3次雲仙市総合計画（素案）に対する意見について

募集期間：令和8年9月14日（月）～9月25日（金）

	意見原文	回答
1	<p>雲仙市において農業・漁業と観光 3本柱 （農業・漁業は）現状維持ですら難しい。</p> <p>観光を伸ばすしかないです。 ①旅館・ホテル1棟で30人から50人の雇用 ②地元産業にも大きく影響 ③日帰り客増は飲食店にもプラス ⇒もっとお話しできればいいですね！島原半島のテーマパーク化。</p>	<p>農業者の減少といった課題はあるものの、本市の農業産出額は着実に増加しており、しっかりと収益を上げている農家は確実に存在しています。市といたしましては、引き続き生産性の向上や経営発展に向けた支援を行い、農業のさらなる振興を推進してまいります。</p> <p>漁業におきましても、担い手の減少や高齢化、燃油・資材価格の高騰や漁場環境の変化など、取り巻く環境には厳しい課題があるものの、橘湾での養殖業や煮干生産、有明海でのカキ養殖などを中心に、意欲ある漁業者や漁業経営体が創意工夫を重ね、堅実に収益を上げておられます。</p> <p>市といたしましては、こうした稼げる漁業の確立に向け、スマート水産業の推進や生産基盤の強化、高付加価値化への支援を継続して行い、雲仙市の豊かな海を生かした水産業の更なる振興を図ってまいります。</p> <p>ご指摘の通り、観光業は多くの雇用を生み出し、地元産業へ大きな波及効果をもたらす、すそ野の広い重要な産業です。</p> <p>一次産業を支え地域経済を循環させるためにも、観光の振興は不可欠であると考えております。</p> <p>第3次雲仙市総合計画（素案）政策：観光・交流の分野に掲げておりますとおり、本市の強みを活かした魅力ある地域づくりを進め、観光コンテンツの磨き上げやセールス・プロモーションの強化等に取り組み観光誘客と地域活性化に取り組んでまいります。</p>